



DISTRICT 2500

OBIIHIRO ROTARY CLUB

2008-09年度 国際ロータリーのテーマ

Make Dreams Real(夢をかたちに)

方針 感謝 「人は、一人で生きられない」
会長 曾我 彰夫



・出席報告

- 田守 由宗 出席委員長
①6月17日の例会 会員総数
100名 (内出席免除会員14名)
本日の出席者数 62名
②6月3日の例会のメーチャップを含む出席数及び
出席率 73名 84.8%

■プログラム (プログラム委員会)

テーマ「開拓者と女の力 一依田勉三に学ぶー」

知られざる草創期 帯広物語



元帯広市議会議長 嶺野 侑様

晩成社依田勉三は明治16年、妻リクを伴い一行とともにオベリベリに入植した。しかしリクは、病弱のせいか、厳しい開拓生活に耐えられず

10年足らずで伊豆の松崎町に帰郷し離婚した。

やもめ暮らしの勉三は、家庭的にも不幸だった。明治30年を過ぎてから勉三は、函館で肉店を開業、店員として雇った若い女性、馬場サヨと結ばれる。サヨを帯広に呼び寄せ、二人で最後の挑戦をした幕別町途別の水田事業は成功した。唯一、完成した事業はサヨの内助の功が大きい。

帯広は明治28年、ようやく夜明けを迎える。受刑者1000人を越える十勝監獄、下帯広警察署、道庁植民課十勝出張所などが開庁、帯広小学校が開校した。十勝内陸で初めて地域開発を手掛けたのは初代十勝監獄典獄黒木鯨太郎。道路を開き、森林を切り、監獄、役所、学校を建てた功績は大きい。大分県出身でキリスト教徒だったが、十勝で黒木を知る人は少ない。

帯広の夜明けは、早く花街を形成した。料亭函館屋の養女坪ジンは、帯広小学校を卒業、芸者見習いをして一本立ち、釧路に移った。そこで釧路新聞記者だった詩人石川啄木と運命的な出会いをする。啄木の恋人といわれた小奴である。 (講演内容を要約)

■会長報告



こんにちは。先週の土曜日13日に、根室ロータリーの創立50周年式典、懇親会で帰りは女房の運転手付きで行ってきました。カニなどを肴にビールを美味しく

頂き、少し遠慮しながら助手席でふんぞり返って5時間掛けて無事帰ってきました。

さてロータリーの友6月号より「最後の1人の子供まで」の抜粋です。2008~09年RI会長 Dong Kurn Lee氏は1990年代の後半、アフリカのある国を訪問した時に、その国のロータリアンと出会いドライブした時のことです。

わらぶき屋根の土間だけの小屋がありました。

その中より弱々しい赤ん坊の泣き声が聞こえました。目を凝らして中を見てみると、人影が見出すことができました。目が慣れてくると、乳児を抱いた一人に女性がゴザの上に横たわっているのが見えました。

子供はお乳を飲もうとしているのですが、女性は病気で疲れ切っていて母乳が出ません。

双方とも餓死寸前であることは明らかでした。

何か私のできることをして彼女らを助けようと考えました。

死にそうな子供とその母親を闇の中に残したまま立ち去ることはできませんでした。

そして次の瞬間、私はこのような恐ろしいことが決して特別でないことを悟りました。

アフリカのいたるところで、そして世界中の途上国で、子供たちは、飢餓や病気、貧困のために亡くなっています。

私がRI会長としてRIテーマとして「夢をかたちに (Make dreams Real) を選び、水、健康と飢餓、それに識字率向上に向かって一緒に活動していただくよう、ロータリアンの皆さんにお願いしています。

このことは、RI会長が変わろうと子供を救うことは、ロータリーの大きな柱として続けてもらいたいものです。

本日の会長報告を終了します。ありがとうございました。

■米山奨学生紹介

ラハガ・ワドルジ・ニヤムスレンさん



■会務報告

松島 隆幹事

(1)帯広RC、年度末最終夜間例会開催のご案内

日 時 平成21年6月24日（水）午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

(2)今年度最終夜間例会開催のご案内

イ.帯広南ロータリークラブ

日 時 平成21年6月22日（月）午後6時30分

場 所 北海道ホテル

ロ.帯広東ロータリークラブ

日 時 平成21年6月23日（火）午後6時30分

場 所 帯広ワシントンホテル

ハ.帯広西ロータリークラブ

日 時 平成21年6月25日（木）午後6時30分

場 所 北海道ホテル

二.帯広北ロータリークラブ

日 時 平成21年6月26日（金）午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

(3)帯広南RC、6月29日（月）は休会と致します。

(4)帯広東RC、6月30日（火）は休会と致します。

■各委員会報告

- ・米山記念奨学委員会 ロータリー財団委員会 讲岐 武史会員
両委員会主催の『財団・米山の夕べ』が6月11日に『なかもり』にて、曾我会長、松島幹事他総勢11名参加で開催されました。又、特別ゲストとして今年度当クラブがお世話する帯広大谷短期大学の奨学生ラハガ・ワドルジ・ニヤムスレンさんをお招きしました。厳しい経済環境の中、帯広RC会員の皆様には、両委員会活動にご理解を頂き、ありがとうございました。



・職業奉仕委員会

工藤 大輔 委員長

「出前講座」開催概要

日 時 平成21年6月11日（木）13：40～14：40

場 所 帯広大谷高等学校（大西正宏校長）

対 象 帯広大谷高等学校 第1学年221名

目的 社会人からのメッセージ、社会人になるために準備しておくべきことを会員の経験を通じて伝えていく。

講演予定者

木野村英明 会員「社会人になる前に知っていてほしいこと」

平原 隆 会員「高校生に期待すること」



- ・ロータリー財団委員会 梅安 雅満 委員長
国際ロータリークラブからP・ハリスフェローの表彰
後藤 健二会員、竹川 博之会員、道 吉見会員、
橋枝 篤志会員、飛岡 抗会員、田守 由宗会員、
倉野 賢会員、本間 良輝会員



- ・ニコニコ献金 吉野 信司 親睦活動委員
梅安 雅満 会員

6月27日に帯広文化ホールで行われる市民講座の宣伝をさせて頂きました。明日の勝毎にも広告が載っております。参加希望の方は、受付に整理券がありますのでお持ち下さい。

工藤 大輔 会員

職業奉仕委員会最後の事業「出前講座」が先週無事終了致しました。平原会員、木野村会員講演ありがとうございました。

野村 一仁 会員

本日の例会を担当させて頂きます。

- ・ご誕生日祝い

中田 智徳 会員

佐藤 瞳浩 会員

■6月プログラム予定

6月24日「年度末最終夜間例会」（親睦活動委員会）



例会日／水曜日 12:30～13:30 例会会場／ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立／昭和10年3月15日 ●認証番号／3820 ●戦後再開／昭和25年12月19日

事務局／帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行／クラブ広報 ●委員長／佐藤 瞳浩・外崎 裕康・太田 隆博・大滝 欽也・高橋 勝坦

田巻 成男・櫻井顕一郎・田村 雄司

●ホームページアドレス／<http://www.obihiro-rc.co.jp>

↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む事ができます。